

フォーティワン・ゲームを使って

隊形と準備、援助者の位置

利用者同士の一体感を持たせ、集中力を持続させるためには、ゲームの素材に合わせた隊形をつくることも大切です。

同時に、援助者は進行中の立ち位置などにも気をつけましょう。

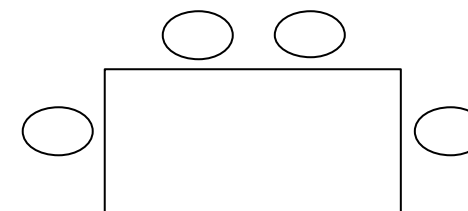
<用意するもの>

フォーティワンゲーム 1 グループに 1 セット。

<隊形と準備>

利用者を3グループに分けます。1グループ4~5人。

・グループごとに机を囲んで座ります。この隊形にすると他のグループの状況が分かりやすいので、今回のような対抗型ゲームにはおすすめです。



<リーダーの位置>

ジャンケンをする時には、利用者にとって見やすい位置に立ちます。

(例えば、右記  の位置など)

各テーブルを回り、進み具合や利用者の動作を確認しましょう。

*サブリーダーがいるようであれば、次のことに配慮しましょう。

利用者の後ろなどを、目立たないように移動し、リーダーの目の届かないグループのフォローします。

(例えば、代表者が起立する場合に、自らが拍手をして、拍手のきっかけをつくったり、誉める言葉かけなど。)

完成しそうなグループがあれば、「セーノ」の合図し、「出来た！」の発声を促します。

但し、グループの雰囲気ですべて自発的に出来そうであれば見守りましょう。

